

図書だより



2021年11月 第5号 生野高校図書部

朝晩冷えてきました。体調を崩していませんか？早いもので今年もあと1か月半をきりましたね。

さて、この字は何と読むでしょう。「春夏秋冬」。これの読み方は「あきないちゅう」です。四季のうち秋だけがありません。秋が無いから「あきない」と読みます。そのまま「商い中」「営業中」と書かずに「春夏秋冬」と書くとユーモアがありますよね。語源は江戸時代のしゃれ言葉です。江戸時代には、絵や文字に意味を隠して、それを当てさせる遊びが流行していました。「春夏秋冬」もその一つです。また「春夏二升五合」はどういう意味があると思いますか？春夏は、そのまま「あきない」と読み二升は、「にしょう」ではありません。升（ます）が二つなので、「ますます」と読みます。五号は、「ごごう」ではなく、五号は一升の半分なので、半分の升で、「はんじょう」です。つなげると「あきないますますはんじょう」で「商い益々繁盛」という意味になります。開店祝いの縁起物などで使われていたようです。（マガジンBELCYより）お洒落ですねえ。日本語って素敵。他にも大阪弁独特のしゃれ言葉も調べてみてください、面白いですよ。

一例・雨降りの太鼓（あめふりのたいこ）これはドン鳴らん・・・どんならん・・・どうしようもないという意味。

新しい本が続々と入ってきています。図書館を覗いてみてください。

分類	書名	著者名	出版社
019.14	ベストセラーに学ぶ最強の教養	佐藤 優	文藝春秋
104	「悪」の進化論	佐藤 優	集英社インターナショナル
141.51	認知バイアス事典	情報文化研究所	フォレスト出版
164.04	心はどこへ消えた？	東畑 開人	文藝春秋
210.2	日本の先史時代	藤尾 慎一郎	中公新書
227.2	アケメネス朝ペルシア	阿部 拓児	中公新書
230.7	歴史修正主義	武井 彩佳	中公新書
234	ドイツ・ナショナリズム	今野 元	中公新書
236	スペイン史10講	立石 博高	岩波新書
289	ヒトラー 虚像の独裁者	芝 健介	岩波新書
302.1	デジタル・ファシズム	堤 未果	NHK出版新書
304	文藝春秋文芸春秋オピニオン 2020年の論点 100		文藝春秋社
304	文藝春秋文芸春秋オピニオン 2021年の論点 100		文藝春秋社
319.5302	米中対立	佐藤 亮	中公新書
319.8	戦前反戦発言大全	高井 ホアン	パブリブ
326.25	戦前不敬発言大全	高井 ホアン	パブリブ
330.4	お金の向こうに人がいる	田内 学	ダイヤモンド社
331	経済社会の学び方	猪木 武徳	中公新書
332.107	戦後経済史	野口 悠紀雄	東洋経済新報社
336.3	心理的安全性のつくりかた	石井 遼介	日本能率協会
361.454	LISTEN	ケイト・マーフィー	日経 BP

367. 21	マチズモを削り取れ	武田 砂鉄	集英社
369. 4	つながり続けるこども食堂	湯浅 誠	中央公論新社
375. 1	対話型論証による学びのデザイン	松下 佳代	勁草書房
390. 7	防大女子	松田 小牧	ワニブックス
404	探究する精神	大栗 博司	幻冬舎新書
410	大学への数学 11 月号	横戸 宏紀	東京出版
440. 4	宇宙人と出会う前に読む本	高永 裕一	講談社ブルーバックス
443. 9	宇宙の終わりに何が起こるのか	ケイティ・マック	KADOKAWA
498. 9	死体格差	山田 敏弘	新潮社
518. 52	ごみ収集とまちづくり	藤井 誠一郎	朝日選書
589. 77	だから僕は大人になれない	ぺいんと	KADOKAWA
596	10 年かかって地味ごはん	和田 明日香	主婦の友社
726	数字であそぼ 4～6 巻	絹田 村子	小学館コミック
726. 1	ゴールデンカムイ 25～27 巻	野田 サトル	集英社コミック
726. 1	ちはやふる 47 巻	末次 由紀	講談社コミック
726. 1	Dr. STONE 6～10 巻	稲垣 理一郎	集英社コミック
772. 1	2.5 次元文化論	須川 亜紀子	青弓社
778. 77	アニメと戦争	藤津 亮太	日本評論社
779	都道府県を持ち方	バカリズム	ポプラ社
779. 14	どうやら僕の日常生活はまちがっている	岩井 勇気	新潮社
783. 7	道ひらく、海わたる～大谷翔平の素顔～	佐々木 亨	扶桑社文庫
816	小論文の完全ネタ本改訂版 医歯薬系/看護・医療系編		文英堂
816	知的文章術入門	黒木 登志夫	岩波新書
816. 5	小論文の完全ネタ本改訂版 社会科学系編		文英堂
816. 5	小論文の完全ネタ本改訂版 自然科学系編		文英堂
816. 5	小論文の完全ネタ本改訂版 人文・教育系編		文英堂
816. 5	ワークで覚える小論文頻出テーマ三訂版	近藤 千洋	桐原書店
835	一度読んだら絶対に忘れない英文法の教科書	牧野 智一	S Bクリエイティブ
911. 102	和歌史 なぜ千年を越えて続いたか	渡部 泰明	角川書店
911. 56	虚空へ	谷川 俊太郎	新潮社
913. 434	平家物語	古川 日出男	河出書房新社
913. 6	桃太郎は鬼ヶ島をもう一度襲撃することにした	森 達也	ワニブックス
913. 6	追憶の鳥	阿部 智里	KADOKAWA
913. 6	民王・シベリアの陰謀	池井戸 潤	KADOKAWA
913. 6	ペッパーズ・ゴースト	伊坂 幸太郎	朝日新聞出版
913. 6	つみびと	山田 詠美	中公文庫
913. 6	かぞえきれない星の、その次の星	重松 清	KADOKAWA
913. 6	カミサマはそういない	深緑 野分	集英社
913. 6	臨床の砦	夏川 草介	小学館

913.6	大正浪漫	YOASOBI	双葉文庫
913.6	ミッキーマウスの憂鬱ふたたび	松岡 圭祐	新潮文庫
913.6	100万回生きたきみ	七月 隆文	角川文庫
913.6	ラノベ古事記 日本の神様とはじまりの物語	小野寺 優	角川書店
914.6	諦めの価値	森 博嗣	朝日新書
914.6	わかりやすさの罪	武田 砂鉄	朝日新聞出版
914.6	向田邦子ベストエッセイ	向田和子 編	筑摩書房文庫
914.6	アホか。	百田 尚樹	新潮新書
933.7	ヨルガオ殺人事件 上・下	アンソニー・ホロウェイツ	東京創元社
2年生修学旅行特集			
	麗し日本旅、再発見！星野リゾート10の物語	せきね きょうこ	講談社
	るるぶ北海道‘22	るるぶ情報部	JTBパブリッシング
	まっぷる北海道‘22		昭文社
	北海道観光ランキング	北海道 waker 編集部	KADOKAWA
	札幌・小樽で食べたい100のもの		JTBパブリッシング
	増補版 北海道の歴史がわかる本	桑原 真人	亜璃西社
	北海道の古代・中世がわかる本	関口 明	亜璃西社
	アイヌと縄文 もう一つの日本の歴史	瀬川 拓郎	ちくま新書
	北海道「地理・地名・地図」の謎	北村 崇教	実業之日本社
	北海道謎解き散歩	好川 之範	新人物往来社



新着本の紹介

コロナ対策、気を抜かないでやろうね！



「※書店や出版社の書籍紹介サイトより引用しています」

●民王 シベリアの陰謀

池井戸 潤(著)

KADOKAWA

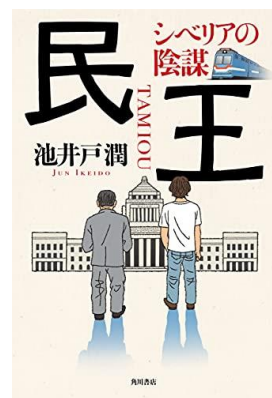
「マドンナ・ウイルス？ なんじゃそりゃ」第二次内閣を発足させたばかりの武藤泰山を絶体絶命のピンチが襲う。目玉として指名したマドンナこと高西麗子・環境大臣が、発症すると凶暴化する謎のウイルスに冒され、急速に感染が広がっているのだ。

緊急事態宣言を発令し、終息を図る泰山に、世論の逆風が吹き荒れる。

一方、泰山のバカ息子・翔は、仕事で訪れた大学の研究室で「狼男化」した教授に襲われる。

マドンナと教授には共通点が……！？ 泰山は、翔と秘書の貝原とともに、ウイルスの

謎に迫る！！「民王」の続編がでるとは。またドラマ化されるんじゃないかしら～。



● 100 万回生きたきみ

七月 隆文(著)

角川文庫

美桜は 100 万回生きている。さまざまな人生を繰り返し、今は日本の女子高生。終わらぬ命に心が枯れ、何もかもがどうでもよくなっていた。あの日、学校の屋上から身を投げ、同級生の光太に救われた瞬間までは。「きみに生きててほしいんだ」そう笑う光太に美桜はなぜか強烈に惹かれ、2 人は恋人に。だがそれは偶然ではない。

「私、100 万回生きてるの」読後にわかる“きみ”の意味に涙が止まらない。

● だから僕は大人になれない

ぺいんと (著)

KADOKAWA

チャンネル登録者数 150 万超えの日常組・ぺいんとの初エッセイ。-----

1 年、300 日以上、外に出てません……。レジで「当店のカードはお持ちですか?」と聞かれると、頭はもう真っ白。なんて答えたらいいか分らない。多くの仕事が機械になりかわる昨今、1 つだけ感謝をしていることがある。それはセルフレジの導入だ。偉大な発明が僕の生活を救ってくれた。買い物に行くのも億劫だったというものもあるが、店員さんと話すのも嫌なくらい僕は極度の人見知りなのである。さらに言えば、引きこもり体質だ。1 ヶ月以上、外に出ないこともざらにある。外出自粛が叫ばれる中、僕は自粛のスーパーエリートと呼べるだろう。-----

● 平家物語 池澤夏樹 = 個人編集 日本文学全集全 31 巻中の 24 巻

古川 日出男 (著) 河出書房新社

TV アニメ「平家物語」2022 年 1 月より放送開始!

<祇園精舎の鐘の声。諸行無常の響きあり。沙羅双樹の花の色、盛者必衰の理をあらわす>

平安末期。平家一門は権力・武力・財力あらゆる面で栄華を極めようとしていた。亡者が見える目を持つ男・平重盛は、未来が見える目を持つ琵琶法師の少女・びわに会い、「お前たちはじきに滅びる」と予言される。貴族社会から武家社会へ。日本が歴史的転換を果たす、激動の 15 年が幕を開ける。



● 桃太郎は鬼ヶ島をもう一度襲撃することにした

森 達也(著)

ワニブックス新書

・鬼ヶ島に 2 度目の“襲撃”を試みる、自称ジャーナリストの桃太郎 ・最近スマホを購入した、「オオカミがでたぞ!」で有名な羊飼いの少年 など。誰もが知っている 15 の物語をパロディ化しつつ、いまの日本の闇、問題点を痛烈に浮き彫りにする。毒と風刺とユーモアが効いた「現代寓話集」。

● アホか。 百田 尚樹 (著)

新潮新書

毎日のニュースを見てみると、思わず「アホちゃうか」とツツコミを入れたくなる呆れるような事件が山ほどあります。また「アホか!」と怒鳴りつけたくなるような事件もあります。「アホ丸出しやで」と笑ってしまう事件もあります。動物の行動はすべて自然の原理と本能に忠実で、その行動の理由も説明がつくのに対して、人間のアホ行為には、同じ人類でも理解できないものがあります。そこが人間の謎めいたところですが、だからこそ人間は面白いとも言えます。というわけで、本書は思わず「アホちゃうか」と言いたくなるようなアホな事件を中心に集めた本になりました。

(まえがきより)